



# AXIS C8110 Network Audio Bridge

## 多用途な音声ハブ

AXIS C8110 Network Audio Bridgeは、アナログおよびデジタルの音声システムを接続・融合するためのオープンスタンダードに基づいたスマートなソリューションです。内蔵のAXIS Audio Manager Edgeアプリケーションにより、既存のアナログシステムでゾーン管理やコンテンツスケジューリングなどの機能を利用できます。SIPに対応しており、IP電話システムに接続し、アナログスピーカーへ送話することができます。アナログ音声入力により、インターホンシステムや音楽ストリーミングボックスとAxisのネットワークスピーカーを簡単に統合することができます。

- > アナログ音声とネットワーク音声の統合
- > ボタンやリレー用のI/O
- > PoEによる容易な設置
- > オープンスタンダードに基づいた設計
- > 他のシステムとの容易な統合



# AXIS C8110 Network Audio Bridge

## 音声ハードウェア

周波数応答  
20 Hz～20 kHz

入出力  
マイク入力、ライン入力、ライン出力

デジタル信号処理  
内蔵および事前設定済み

## 音声ソフトウェア

エンコーディング  
AAC LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Axis μ-law 16 kHz、WAV、Opus 8/16/48 kHz  
MP3、モノラル/ステレオ、64 kbps～320 kbps。  
固定および可変ビットレート。  
サンプリングレートは8 kHz～48 kHz。

## 音声管理

### AXIS Audio Manager Edge

内蔵機能:

- 音楽およびライブ/事前録音されたアナウンスのコンテンツ管理。
  - 特定のコンテンツをいつ、どこで再生するかを決定するスケジューリング。
  - 緊急メッセージがスケジュールに割り込むようにするコンテンツの優先順位付け。
  - 最大200台のスピーカーを20のゾーンに分割できるゾーン管理。
  - システムエラーのリモート検知のための健全性監視。
  - どの機能にどのユーザーがアクセスできるかを制御するユーザー管理。
- 詳細については、別紙のデータシートを参照してください。

### AXIS Audio Manager Pro

より大規模で高度なシステム向け。別売。仕様については、別紙のデータシートを参照してください。

### AXIS Audio Manager Center

AXIS Audio Manager Centerは、マルチサイトシステムのリモートアクセスと管理のためのクラウドサービスです。

## システムオンチップ (SoC)

モデル  
i.MX 6SoloX

メモリー  
512 MB RAM、512 MB フラッシュ

## ネットワーク

セキュリティ  
ユーザー/パスワード保護、IPアドレスフィルタリング、HTTPS<sup>1</sup>暗号化、IEEE 802.1X<sup>1</sup>ネットワークアクセスコントロール、ダイジェスト認証、ユーザーアクセスログ、証明書の一元管理

ネットワークプロトコル  
IPv4/v6<sup>2</sup>、HTTP、HTTPS<sup>3</sup>、SSL/TLS<sup>3</sup>、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、Bonjour、UPnP<sup>TM</sup>、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS、DynDNS、NTP、PTP、RTSP、RTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCP、ARP、SOCKS、SSH、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、NTCIP、SIP (Cisco、Avaya、Asterisk)

## システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース

VAPIX®、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については[axis.com/developer-community](http://axis.com/developer-community)を参照)。

ワンクリックによるクラウド接続

Session Initiation Protocol (SIP)への対応によるVoice over IP (VoIP) システムとの統合、ピアツーピア、またはSIP/PBXとの統合。

Cisco、Bria および Grandstream などの様々な SIP ソフトウェアで試験済み。

CiscoおよびAsteriskなどのさまざまなPBXサプライヤーで試験済み。

## ビデオ管理システム

AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、および[axis.com/vms](http://axis.com/vms)で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

1. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するために OpenSSL Project ([www.openssl.org](http://www.openssl.org)) によって開発されたソフトウェアと Eric Young ([eay@cryptsoft.com](mailto:eay@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。
2. IPv4のみでの音声同期。
3. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するために OpenSSL Project ([openssl.org](http://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアと Eric Young ([eay@cryptsoft.com](mailto:eay@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

## VoIP

Voice over IP (VoIP) システムと統合するためのSession Initiation Protocol (SIP) のサポート。ピアツーピアまたはSIP/PBXとの統合。

Cisco、Bria、GrandstreamなどのSIPクライアント、およびCisco、AsteriskなどのPBXサプライヤーで試験済み。

サポート対象SIP機能: セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)

サポート対象コーデック: PCMU、PCMA、opus、L16/16000、L16/8000、speex/8000、speex/16000、G.726-32

## イベントトリガー

Call、仮想的な入力、外部入力、AXIS Camera Application Platform (ACAP)

## イベントアクション

オーディオクリップの再生、SNMPトラップの送信、ステータスLED

HTTP、ネットワーク共有、電子メールによるファイルアップロード

通知: 電子メール、HTTP、HTTPS、TCP

外部出力の駆動

## 認証

### EMC

CISPR 35、CISPR 32 Class B、EAC、EN 55035、EN 55032 Class B、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、FCC Part 15 Subpart B Class B、ICES-3(B)/NMB-3(B)、KC KN35、KN32 Class B、RCM AS/NZS CISPR 32 Class B、VCCI Class B、

### 安全性

UL 62368-1

### 環境

IEC/EN 60529 IP20

## サイバーセキュリティ

### ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2レベル1)、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム

セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、セキュアブート

## ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)<sup>4</sup>、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS<sup>4</sup>、TLS v1.2/v1.3<sup>4</sup>、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

## 文書化

AXIS OSハードニングガイド

Axis脆弱性管理ポリシー

Axisセキュリティ開発モデル

AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)

ドキュメントをダウンロードするには、axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。

Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

## 概要

### ケーシング

IP20規格準拠

プラスチックとメタルケーシング

カラー: 黒NCS S 9000-N

## 電源

8~28V DC、最大4W、標準1.85W

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af Type 1 Class 2 (最大4 W)

## コネクター

RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE

I/O: 4ピン2.5 mmターミナルブロック (設定可能な状態監視/I/O×2用)

電源: DC入力用2ピン5.0 mmターミナルブロック

音声: 3極3.5mm、RCAライン出力

## ストレージ

microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応

最大サイズ1 TB

推奨するSDカードについては、www.axis.comを参照してください。

## 信頼性

24時間365日の常時運用向けに設計。

## LEDインジケーター

ステータスLED

## 動作温度

-20 °C ~ 50 °C (-4 ° F ~ 122 ° F)

湿度: 10~85% RH (結露可)

## 保管条件

-40°C~65°C (-40 ° F~149 ° F)

湿度: 5~95% RH (結露不可)

4. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するために OpenSSL Project ([openssl.org](http://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアと Eric Young ([ey@cryptsoft.com](mailto:ey@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

**寸法**

高さ x 奥行 x 幅: 24 x 56 x 128 mm

**重量**

107 g (0.24 lb)

**付属品**

インストールガイド、AVHS認証キー、電源コネクター、I/Oコネクター、面ファスナー

**オプションアクセサリー****電源**

その他のアクセサリーについては、axis.comを参照してください。

**言語**

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語(簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、中国語(繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

**保証**

5年保証、axis.com/warrantyを参照